

## 1 取組例

分類	事例
外部との連携	<p>学校環境整備や朝の読み聞かせなどを保護者や地域ボランティアに依頼する。</p> <p>地域人材を活用するために、サポーターを積極的に募集し、図書ボランティア、プールの監視等に参加していただく。</p>
行事・会議の精選・工夫	<p>生徒指導部会と教育相談部会を統合してサポート委員会として一本化し、部会の重複職員を解消して、会議の効率化に取り組む。研究推進委員会の人数をスリム化し、話し合いを簡略化し研究が迅速に推進できるように努める。</p> <p>◎会議のスリム化を図る。 ○教育相談、生徒指導、特別支援の会議を「サポート会議」として一本化する。</p> <p>◎生徒指導部会と特別支援部会、及び長欠対策部会を統合して生徒理解部会とする。さらに、職員会議同様、特別の時間を設けず細分化し、打ち合わせで行う。 ◎学校行事を組み合わせたり、廃止したりする。</p> <p>◎年間4回の定期テストの日程をすべて2日間とする・思考力、判断力、表現力を問う問題が、定期テストでも多くなっており、職員のテスト採点時間を確保するため2日間とし、午後は「ノー部活動デー」にするとともに、生徒の諸活動もいれないで完全下校とする。</p>
その他	<p>・「スイスイ帰ろう水曜日」「サーツと帰るよThursday」のプレートを黒板に貼って意識付けする。 ・「忙しくても笑っちゃえ！」のスローガンを職員室に常掲する。</p> <p>◎文書や、物品など、校内の“もの”の整理に努める。それにより、「必要な物・事がすぐに見つかる・伝わる」を目標に、全職員・各分担で取り組む。</p>